

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 浜松地区の感染対策向上加算 1 及び外来感染対策向上加算取得施設における抗菌薬処方及び耐性菌動向の観察研究
	●研究の対象 浜松地区の感染対策向上加算 1 取得病院及び医師会所属の診療所・クリニックにおいて、2022 年 4 月～2030 年 3 月までの期間に通常診療を受けた全患者
	●研究の目的 抗菌薬の使用量が増加した結果、今まである抗菌薬が効きづらい菌、薬剤耐性菌が世界的な問題となっています。抗菌薬が不要な感染症に対しての過剰処方が原因と考えられ、日本の政府は 2016 年から抗菌薬の不要な使用量を減少することを政策として掲げています。 抗菌薬の処方量は急性期病院や診療所・クリニックで多く使用されていることが多く、これらの医療施設の処方量を把握することで、今までの政策による効果やコロナ禍以降の抗菌薬処方量にどのような変化があるかを把握することが可能と考えました。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日 から 2030 年 3 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、記憶媒体（具体的名称を記入）に保存し、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。
《利用し、又	●研究に使用する試料・情報

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

は提供する試料・情報の項目》	情報：受診患者のレセプトデータ（受診者の年齢、性別、診断病名、処方薬剤）
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 浜松医科大学 古橋一樹 浜松医療センター：佐藤潤 国立病院機構天竜病院：中村祐太郎 ●既存試料・情報の提供を行う機関 浜松赤十字病院：佐藤雅樹 浜松ろうさい病院：井上立崇 JA 静岡厚生連遠州病院：貝田勇介 聖隷浜松病院：渡邊卓哉 聖隷三方原病院：志智大介 浜松市医師会：滝浪寛 浜松市浜北医師会：岸本肇 浜名医師会：伊藤健
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	国立大学法人浜松医科大学
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	本研究は個人を特定できないようにしたレセプトデータを使用するため、取得した試料又は情報から個人に遡ることはできず、同意の撤回又は拒否があっても対応できません。その他の連絡は、以下《問い合わせ先》にご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。ただ、あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合であっても本研究は個人を特定できないようにしたレセプトデータを使用するため、取得した試料又は情報から個人に遡ることはできず、あなた自身にあなたの結果をお伝えすることができません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望され

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	ない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 部署名： 感染制御センター 担当者： 古橋 一樹 TEL： 053-435-2799 E-mail： k.furu@hama-med.ac.jp